



伸線業界の縁の下の力持ち「キャリアー」で流通革命に貢献

京栄工業株式会社 奈良県桜井市

創業以来、非鉄・鋼材などの巻き取り用器具「キャリアー」の製作一筋で業績を伸ばし、業界のリーディングカンパニーとして、確かな地位を築いている京栄工業株式会社。「キャリアー」の導入によって、線材を製造・加工する伸線業界の作業効率は飛躍的に改善した。今では工業分野での製品に広く使用され、間接的に支える縁の下の力持ちのような存在である。

同社は「常に企業ニーズの要請に応えたい」という強い思いから、形状のシンプル化や耐久性の強化に取組み、日々受注先の用途に適した研究を続け、画期的な形状の製品を開発している。

会社概要



会社名：京栄工業株式会社
所在地：奈良県桜井市大字大泉647番地
電話：0744-43-8121
FAX：0744-43-1435
設立：1981年（昭和56年）
代表者：代表取締役 京本 勝弘
資本金：1,000万円
従業員：30名
事業内容：線材巻取用「キャリアー」製造販売、鋼管曲加工

伸線業界の縁の下の力持ち「キャリアー」を開発

伸線業界の縁の下の力持ち「キャリアー」を製造・開発するのは、京栄工業株式会社だ。同社の創業者である京本勝弘氏が、まだ鉄鋼関係の会社に勤務していた頃、重い線材を時間と労力をかけて運ぶ現場作業を「もっと楽にできないものか」と感じながら業務に取り組んでいた。そんなある日、線材の輸出作業をする会社が、「キャリアー」の前身となる機具を使っているのを見て「これだ。これからは作業効率を高めるために多くの会社がこの機具を使用するようになる」と考え1970年、27歳で同社を創業。代表的な製品となる「キャリアー」を開発した。

「キャリアー」で作業効率が飛躍的に向上

創業当時、京本社長は『「キャリアー」は、伸線業界にとって線材を加工する工程では絶対に必要な製品で、誰もが喜んでくれる』と確信を持って営業を始めたが、最初はどこの企業も相手にしてくれず、思うようには販売できなかったそうだ。



細かな企業ニーズに
応えている小型の「
キャリアー」(左)

硬度、強度、品質に優れ
た大型の「キャリアー」
(右)



実用性と強度を兼ね備えた洗練されたデザインの「
キャリアー」(上)

それでも『「キャリアー」を使えば少ない人手で線材を運ぶことができる』『さらにコスト削減につながる』『「キャリアー」を使えば、納期短縮

につながる」と粘り強く営業を続けた結果、その製品の良さに気付いてもらった伸線業界の大手企業から月約2,000台の注文を受け、取引が始まった。初めて契約できた時は「私の言っていることを理解していただいた」と飛び上るほど嬉しかったそうだ。

「キャリアー」は同業界で、あっという間に口コミで広がり、各社から引き合いが押し寄せてきた。

当時従業員は5人で、朝8時から深夜3時まで作業し、出来上がるとすぐ、社長自らトラックを運転して納入する毎日が続いた。創業から10年間は、そのような状態で「今の時代では考えられないような、まさに体力勝負の時代だった」という。

その後、第1次石油ショック（1973年）の影響で企業が大規模なリストラを進める中、作業効率が飛躍的に向上する「キャリアー」は、工場ラインの合理化と現場作業の省力化に大きく貢献し、伸線業界で普及が進んだ。

あらゆる線材を巻き取る「キャリアー」

線材は用途に応じてミクロン単位から直径60cm位まで非常に幅広く、重さも最大で「キャリアー」1機あたり3トンになるという。この強度を保てる理由は、①重量に耐えられる、②上部にフックを引っ掛けクレーンで運べる、③下部に線材のうけ縁があるという3つの要素を満たした構造にある。これらの要素を備えているのが、同社の画期的な



取引先毎に色分けしてある「キャリアー」(上、右)

形状をした「キャリアー」である。全部で4000種類ある同製品は、線材を巻き取る荷重及び直径に適した寸法や形状など、細部にまで企業ニーズに応えた仕上がりとなっている。そのため性能は、他社には真似のできない硬度、強度となっている。

また同社は、商社を介さず産地直売方式で対応している。京本社長は「ほとんどの取引先企業様から何時いかなる時もすぐ製品を手配し、オーダーメイドで作ってくれる我が社の『キャリアー』が一番良いと評価していただいています」と語るほど、同社の顧客満足度は高い。

ものづくりが大好きなチャレンジ集団

同社の強みは卓越した技術力だけではない。ものづくりに情熱を持って取組み、何事にもポジティブにチャレンジできる集団でもある。

同社の若手社員はとても元気で明るく、またベテラン社員も表情がいい。ラインで働く姿は、本当にもものづくりが大好きで、誰もが楽しそうに業務に取り組んでいる。



5Sが徹底している同社工場の製造風景(左)と熱心に溶接作業に取り組む社員(右)

京本社長は、「企業は人がすべてだ。社員にはいつも胸を張って前を向いて進んでほしい」という思いから「胸を張り元気な、京栄、モ・ノ・ツ・ク・リ」を経営理念として掲げている。

取引先からは「『キャリアー』を受注してもらえなくなったらラインが止まる」とまで言われるほど頼られており「全社員の危機管理意識を高め、ベクトルを一つにして、奈良から全国へ、そして世界に高品質な製品を提供し続けたい」と語る京本社長。非鉄・鋼材の巻き取り用機具「キャリアー」を通じ、業界のトップ企業である同社の挑戦はこれからも続く。(橋本公秀、島田清彦)